

## 平成31年4月～令和元年9月分 新倉高齢者福祉センターモニタリング評価表

施設名 新倉高齢者福祉センター

指定管理者 ミアヘルサ株式会社

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	3.0
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	4.0
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	3.0
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	3.0
<b>【工夫・改善点等】</b> ○市民の関心が高い認知症関連講座について、引き続き工夫の上実施してください。 ○独居で長期的に来館しない利用者への安否確認は、サービス向上の取組として先駆的なものなので、今後拡大・充実させてください。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	4.0
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	4.0
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	4.0
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	3.0
<b>【工夫・改善点等】</b> ○設備の現状を漏れなく市に報告し、必ずしも修繕に頼らず、適切に維持管理されている。 ○備品台帳の確認と見直しをこれまで通り定期的に行い、市と指定管理者のどちらの所有物かが分かるよう管理を徹底してください。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	3.0
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	4.0
	3 避難経路は適切に確保されているか	4.0
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	4.0
<b>【工夫・改善点等】</b> ○年2回の消防訓練の効果的な実施に努める他、避難経路の確保や安全対策には万全を期してください。 ○台風等災害後の想定外の事態については、市と課題点を共有するように努めてください。		

④ 快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	4.0
	2 スタッフのシフトは適正であるか	3.0
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	3.0
	4 施設内が整理整頓されているか	3.0
<b>【工夫・改善点等】</b> ○引き続き適正なシフト管理により職員の健康を維持し、職員のさらなるスキルアップに資する内容で各種研修を実施してください。 ○毎日の清掃により、館内の清潔さが保たれている。館内の衛生状態については引き続き細心の注意を払ってください。		
⑤ 指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	3.0
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	3.0
	3 経理事務が適正に処理されているか	3.5
	4 経費削減への取組がされているか	3.5
<b>【工夫・改善点等】</b> ○通所C型事業については、今後も変わらぬ需要が見込まれるので、引き続き適切な事業運営に努めてください。 ○清掃センターへのゴミの直接持ち込みなど、経費削減の努力がなされている。		
<b>結果</b> <b>69.0点</b> (評点実数の合計)      _____ × 100 = 86.25% (評点の割合) <b>80点満点</b> (最高点の合計)		

### 評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点